



# 令和元年红河江水

# ケーブルテレビ × 地元地上波

山陰ケーブルビジョン

山陰放送

# コラボ企画



### 山陰ケーブルビジョン株式会社

本社 島根県松江市学園一丁目2番27号

設立:昭和59年 2月20日(1984年)

開局:昭和61年12月1日(1986年)

資本金:2億4,800万円

代表者:代表取締役社長 石原 俊太郎

従業員数:役員数 9名

社員数 71名

(内 やすぎどじょっこテレビ局 15 名)

事業内容:放送サービス

インターネット接続サービス



-ビスエリア

松江市安港

総視聴世帯

56,000 件

(松江 49,000件、安来 6,700件)







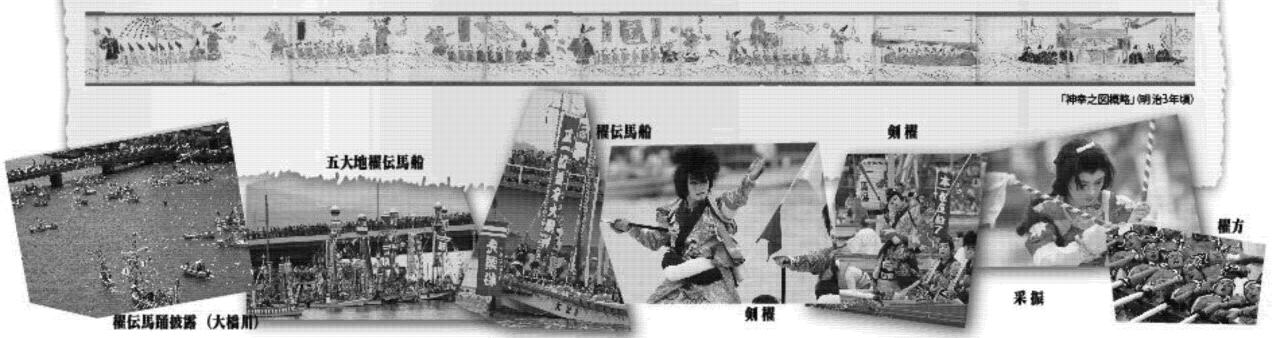
#### 宮島管絃祭 大阪天満天神祭と並ぶ 日本三大船神事

## 令和元年了一分之

松江城山稲荷式年神幸祭

5月18日 ● 渡御祭 5月22日 ● 中日祭 5月26日 © 選御祭

10年に一度、約100隻の船が大橋川と意宇川を舞台に繰り広げる、絢爛豪華大船行列「ホーランエンヤ」。 この祭は松江城山稲荷神社式年神幸祭の通称で370年の歴史を有する水の都松江が誇る全国最大級の船祭りです。 9日間にわたって執り行われる神幸祭の見所は、何と言っても「渡御祭」と「中日祭」と「還御祭」です。 五大地と呼ばれる地域の人々が色とりどりに装飾した櫂伝馬船に乗り組み、松江市指定無形民俗文化財「櫂伝馬踊り」を 勇壮に披露します。中日祭では陸船の上で披露されます。威勢のいいホーランエンヤの唄声に整然と揃う櫂さばき、舶先 で威風堂々見得を切る歌舞伎風衣装の剣櫂、艫で艶めかしく身をくねらす女姿の采振りと、私たちの眼前では空前絶後の 一大錦絵巻が繰り広げられます。





### 松紅を明る < したい → 地元メディアと一緒に

山陰ケーブルビジョン株式会社 SUN-IN CABLE VISION Co., Ltd.

(当社キャッチコピー ウキウキ・ワクワク)

松江市に本社を持つ TSK(山陰中央テレビ) とのコラボ会議 (第1回 2015 年6月)

- ・災害時の情報連携 (定点カメラの情報提供・取材素材の提供等)
- ・番組・素材交換、制作技術研修など

→ 市民の安心と 安全のために



## 市民マラソンを盛り上げる



主催:松江市など





#### 松江レディースハーフマラソン リレー中継

第37回大会(2016.3月)よりリレー中継開始 今年で5年目

TSK 生中継の前後に(直前中継 30 分、TSK 中継後ゴールシーン 40 分)を編成当社独自で中継を組み、スタート直前の様子、TSK への番組誘導と同日開催の市民マラソンをフォローする

その他 ちびっこマラソン録画 当日放送(30分)



日川来织主に坦軸

#### コンテンツの提供 ⇒ TSK 制作番組の放送

- ①日本のまつり やすぎ月輪まつり ②春の高校バレー島根県大会~男女決勝~
- ③わがまま!気まま!旅気分 ~ロンブー篤志と国宝松江城と城下町気まま旅





## 松紅を覗るくしたい →地元メディアと一緒に

(当社キャッチコピー ウキウキ・ワクワク)





BSS(山陰放送)-FM データ放送サービス開始

[12ch]

2018 年 10 月 BSS AM ラジオの FM 補完放送開始を機に データ放送にて BSS-FM サービスを追加 (すでに NHK-FM、エフエム山陰は放送)

## 当社単独

#### 国宝松江城マラソン 6 時間半 生中継

主催: 松江市など (フルマラソン)

番宣ポスター



松江市内に 350 枚掲示 (B2 版

当社初のマラソン生中継 移動中継車+8元 中継 第1回 平成30年(2018年)12月 第2回 令和元年(2019年)12月

中継スタッフ 33名(内外部9名)

中継班 ①局舎サブ②総合体育館 (会場)③移動中継 ④中継クルー1⑤中継クルー2⑥中継クルー3









県内 CATV ネットワーク配信



### 松紅を聞る < したい → 地元メディアと一緒に



(当社キャッチコピー ウキウキ・ワクワク)



#### 10年に一度の大祭 中継にむけて



- ・当初最終日の還御祭を9時間生中継を企画(前回1999年、前々回2009年9時間生中継)
- ・高画質の記録保存を兼ねて4K 収録 2K 放送で準備する中、ケーブル4K へ配信計画が浮上
- ・ケーブル4K 以外にも松江の宝を全国に紹介したいため、BS からの放送を模索
- ・そうした中、BSS 山陰放送から地域のために何か一緒にできないか?と打診があった
- ・BS-TBS とのコネクションがあるため、放送の段取りを依頼
- ・ここから、共同制作の話が上がり、現場担当者が打ち合わせに入る
- ・当初、BSS は初日の渡御祭の生中継の予定だったが、最終日の還御祭に編成を変更
- ・前回は地元地上波4局は、初日と最終日の2局ずつ棲み分けをしていた
- ・最終日は地元民放局の三つ巴となるため、ほぼ同時間に同じイベントを放送することは セールス面を考えると大きな挑戦だったと思う。
  - ※今回こんな状況でも TSK に本社の鉄塔に4K カメラを設置の要望を快諾してもらい 当社回線を繋ぎ、中継を実現(ただし BSS コラボ番組枠以外で使用)

#### 番宣ポスター





共同制作

撮影協力

島根県ケーブルテレビ協議会 TSK山陰中央テレビ



#### 還御祭

令和元年5月26日(日)9:00~18:00

**«** 02

12:30~14:30

▶大橋川 (新大橋~宍道湖大橋)▶▶

阿太加夜神社 >> 大橋川 (新大橋)>

(2K

- ・本社スタジオ
- ・中継ポイント 3カ所
  - ①出雲郷橋 (意字川)
  - ②大橋川
  - ③TSK鉄塔

(4 K伝送→4 K中継車)

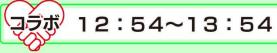
· MobileLive 中継 (報道船)

3.5h





- ・野外スタジオ 八軒屋ビル屋上
- ・松江大橋
- · 4 K中継車
- ・カメラ 4 K 5 カメ (1 台クレーン使用) 2 K 1 カメ (報道船 FPU)





BSS6ch+11ch 同時放送 ]

ケーブル4K 12:30~14:30

2h





03 14:30~18:00

▶▶松江京店▶松江城山稲荷神社

3

2K

- ・本社スタジオ
- ・中継ポイント 3カ所
  - ①松江大橋付近
  - ②南殿町
  - ③松江城山稲荷神社
- ・MobileLive 中継 松江城二の丸

3.5h





#### 中継ポイント



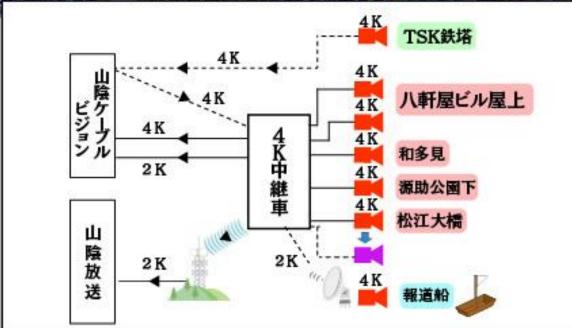
② 松江市中心部(八軒屋町、和多見町 新大橋-宍道湖大橋)

図 向島(TSK鉄塔・くにびき大橋-新大橋)



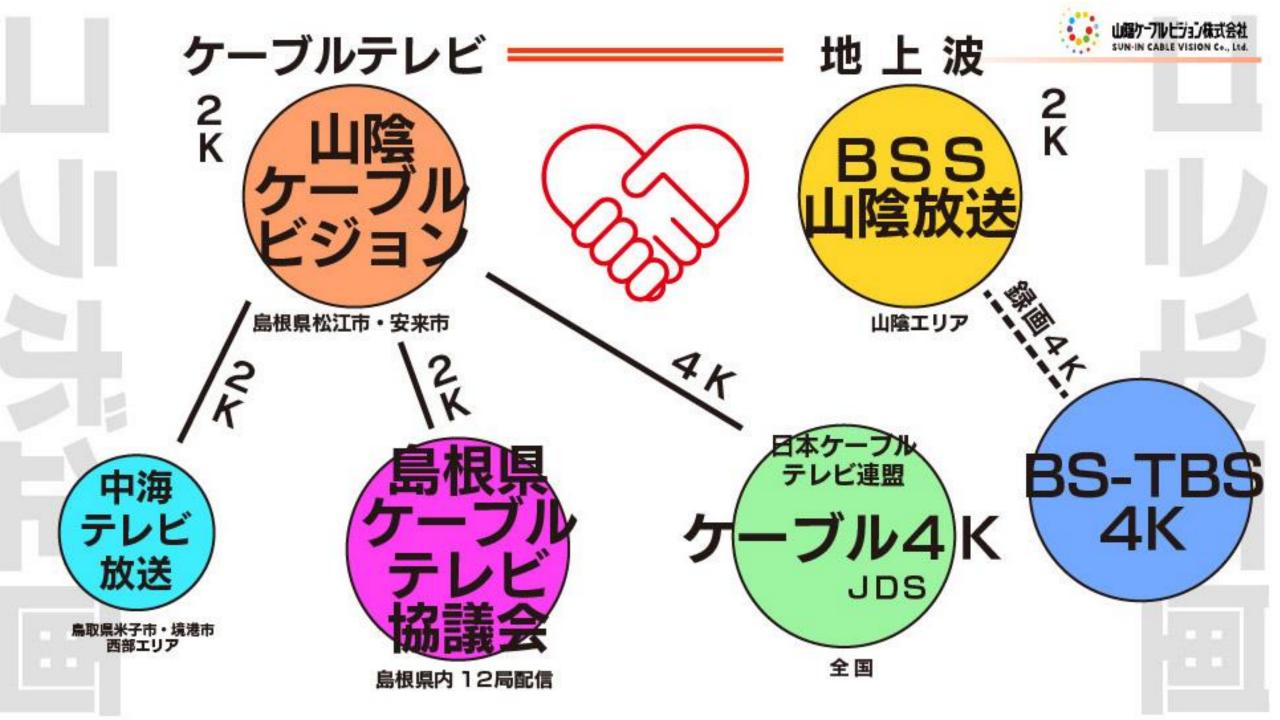
#### 中継ポイント

- ▶ 阿太加夜神社→出雲郷(4KENG)
- ◉ 出雲郷楮(東出雲町 意字川)
  - ▶馬湯沖→矢田(報道船mobileLive)
- 図 東津田(ルミエール・Y 大橋川)
  - ► 矢田→くにびき大橋(報道船mobileLive)
- 図 向島(TSK鉄塔・くにびき大橋-新大橋)
  - ▶ くにびき大橋→新大橋(報道船mobileLive)
- ④ 松江市中心部(八軒屋町、和多見町 新大橋-宍道湖大橋)
  - ▶ 新大橋→宍道湖大橋(報道船FPU)
- 商 南殿町(今井書店ビル屋上 京店・南殿町)
  - ▶ 松江城二の丸(mobileLive)
- ⑥ 松江城山稲荷神社



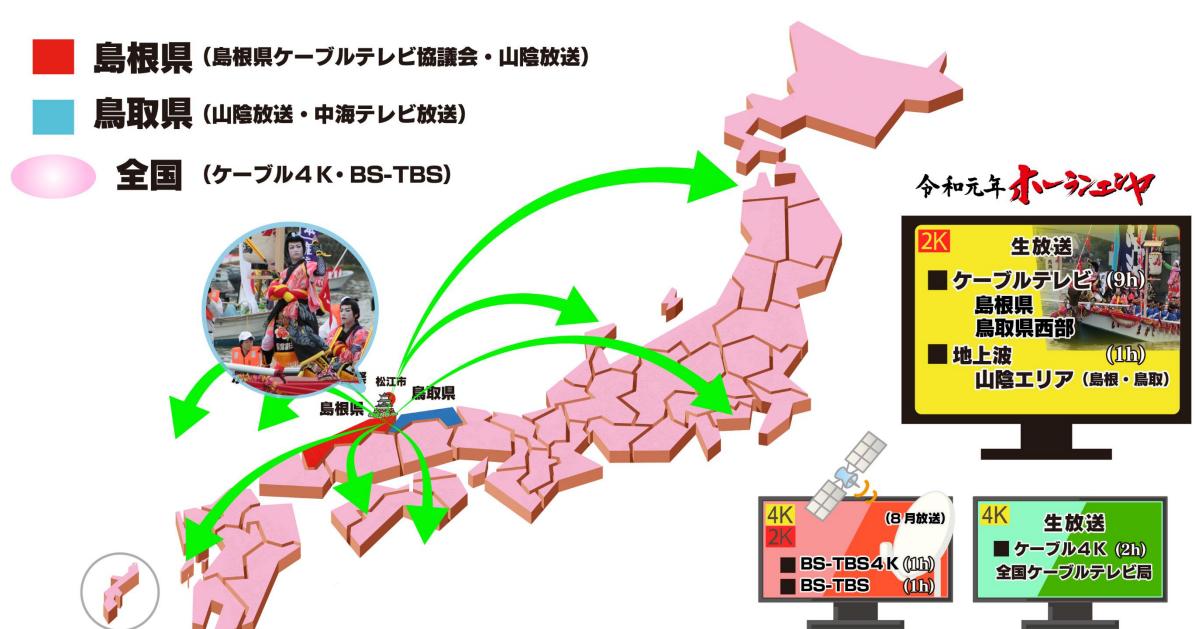














## 令和元年才一分之

#### 山陰ケーブルビジョン×山陰放送 コラボ企画

#### 【広報】

- ・コラボ企画と銘打ち事前PRを双方が積極的に行い、前日にはBSSの生番組内で 双方のMCが出演、PRに努めた。
- 新聞での番宣だけでなく、松江市内各所にポスターを掲示、ケーブルと民放のコラボ 企画の期待感をイメージづけた。

#### 【技術】

- 機材は、お互いのルートを使い調達、機器間の適応などの調整を綿密におこなった。
- ・4K機材の調達は分担した。4K中継車は、RSK山陽放送からレンタルした。
- •支援いただいたRSK、BSSも、4K生中継は初めての取り組みだった。
- ・道路渡しのカメラケーブルは、電柱架線で設置(ケーブル側申請・工事)した。
- •TSK山陰中央テレビの鉄塔からの4Kカメラ映像は、光ケーブルを仮設し4K中継車へは本社を経由し4K映像を伝送した。
- •島根県ケーブルテレビ協議会の応援スタッフは、前日から仕込みを当日はカメラやAD を担当した。

#### 【制作】

- ・当日の還御祭は地元民放3局が三つ巴の同時放送、ケーブル・民放の特性を活かした 演出を心がけた。
- 構成・台本は、両局の意向をふまえ作成。
- ・2部の進行は、両局のPD2名が交代で担当。
- ・第2部での中継は、県内ケーブル、ケーブル4Kの2時間、その中からBSSとの同時放送は1時間、この2時間は同じMC・ゲスト・スタッフが担当した。
- •CMはオンタイムで運用、各局からの送出のため、中継現場から両局へキュー出しをおこなった。



役割 ■■■■■■■■

	山陰ケーブルビジョン	山陰放送	島根県ケーブル
			テレビ協議会
企画	0	0	
予算	0	0	$\triangle$
構成・台本	0	0	
交渉(松江市)	0	(0)	
主な中継機器 4 K	中継機材 4 Kカメラ×4	4 K 中継車 4 K カメラ×4	4 K カメラ × 4
主な中継機器 2 K	2 K 中継車 中継機材一式	音声・セット クレーン等	2 K中継機材一部
中継人員	64名 (9時間生中継総数)	22名	19名(9時間生中継総数)
配信(生放送)	島根県ケーブル協議会 加盟局	山陰エリア	12局(受信)
	中海テレビ放送		
	ケーブル 4 K (再放送)		
配信(録画)	盆編成	BS-TBS 4K (8月) (1月)	8月編成
	正月編成	BS-TBS (1月)	

